

## 社 報



## サード ドア

## 開発を継続

型枠工事の生産性を改善する為に、いろいろな事を考えてやってきました。有限要素解析による、型枠早期解体工法・ピンポイント工法は、日本各地から順調に計算のご依頼をいただいております。

しかし、ガッチやアルミ鋼管、各種の金物など、開発しても商品としてなかなかヒットせず、苦戦を強いられているものもあります。

利点もあれば欠点もあり、今後の改善を続けねばなりません。

失敗は成功の母とも言われます。あきらめずにコツコツと改善を進めいつの日か大成功を目指します！



アメリカで大ベストセラーとなったアレックス・バナヤン著『サードドア：精神的資産のふやし方』。成功した人は、才能があるとか優秀だとか言われますけど、スタートの時点では、ほかの一般人と同じです。それがあの日、レディー・ガガはプロデューサーに見いだされて大スターになり、ビル・ゲイツはIBMと契約してOSを卸したことで大成功への足がかりができていきます。

でも、そもそもレディー・ガガはなぜそのプロデューサーと接点があったのか？ 20代の若者だったビル・ゲイツはなぜIBMにOSを卸すことができたのか？

アレックスは、人生には3つのドアがあると語っています。ファーストドアは、多くの人が並ぶ正面入り口。セカンドドアは、VIP用入り口。そして自分だけに見つけられる抜け道＝サードドア。成功者は、成功しようとして行動した結果、成功しています。ただ才能があったからとか、ただ親の遺産があっ

たからというだけで突然成功したという人はいません。だから、成功したいと思うなら動くしかないですよ。成功者と凡人の違いは、まず動いてみるかどうかです。動いて失敗するのがイヤだということ、自分がやりたいことをしたいということ、どっちをとるか。最初は何もない凡人の状態なんだから、失うような評価なんてそもそもないはずなんです。

で、どうせゼロなら、やってみたほうがむしろ得だと考えるわけです。つまり、サードドアを見つけるのは、才能や頭のよさではない。何かを実現したいと思ったとき、その確率が1%でも高くなる方法はなんだろうという目線で世の中を見られるかどうかなんです。誰にでもできるけれど、みんなやらないことがある。世の中って、みんなが難しいと思っていることでも、一歩踏み出してやってみると大したことなかったりする。成功者はみんなそれを知っているし、やっている。そういうことだと思います。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## 全国労働衛生週間（10/1～7）

10/1～7まで、全国労働衛生週間です。この時期に、職場の衛生環境を点検し、改善を実施しましょう。

とは言え、最近は現場でも衛生面には十分に留意されて、衛生面で健康を害することなどは、まずないと言って良いでしょう。

しかし、仕事の密度が濃くなるにつれ、

職場でも「うつ病」など、心の病気が非常に増えていると聞きます。職場の中に、そうしたストレスを抱えている人がいないか、注意しなければなりません。人は一人では生きていきません。互いにフォローしあって快適な職場を作りましょう。

今月も、事故がありませんように！

## 2019年 安全成績

■現場災害 2019.1.1-9.1	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
■交通災害 2019.1.1-9.1	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0